

真 上 下 第 2 7 2 8 号

令 和 0 7 年 0 1 月 0 8 日

国土交通大臣 殿

真庭市長

社会資本総合整備計画について

「社会資本整備総合交付金に係る計画等について」第1第1項に基づき、別添のとおり社会資本総合整備計画を取りまとめたので提出する。

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和07年01月08日	
計画の名称	水源の里の清流を未来へ引き継ぐ水環境づくり（防災・安全）																
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	真庭市																
計画の目標	ストックマネジメント計画に基づき、効率よく改築更新を進め、安全・安心な水環境を創造する。																
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		1,690	A	1,690	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	下水処理場の耐震化率を0%（R7）から100%（R11）に向上する。			
	地震対策施設（下水処理場）整備率 耐震化実施箇所数（計画期間内）÷耐震化が必要な箇所数（計画期間内）×100	0%	50%	100%
2	長寿命化対策（改築・更新）整備率を20%（R7）から80%（R11）に向上する。			
	長寿命化対策施設（下水処理場）整備率 長寿命化実施箇所数（計画期間内）÷長寿命化が必要な箇所数（計画期間内）×100	20%	60%	80%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	真庭市	直接	-	-	-	内水浸水リスクマネジメ ント推進事業	内水浸水想定区域図作成（調 査・設計等）	真庭市	■					12		-
	A07-002	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（蒜山第 2 浄化センター）	長寿命化対策工事（水処理施 設・汚泥処理施設）	真庭市	■					99		策定済
		ストックマネジメント（高率）																	
	A07-003	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（蒜山第 2 浄化センター）	長寿命化対策工事（水処理施 設・汚泥処理施設）	真庭市	■					12		策定済
		ストックマネジメント（低率）																	
	A07-004	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（中和浄 化センター）	長寿命化対策・耐震化対策工 事（水処理施設・汚泥処理施 設）	真庭市	■	■	■			636		策定済
		ストックマネジメント（高率）																	
	A07-005	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（中和浄 化センター）	長寿命化対策・耐震化対策工 事（水処理施設・汚泥処理施 設）	真庭市		■	■			54		策定済
		ストックマネジメント（低率）																	
	A07-006	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（蒜山浄 化センター）	長寿命化対策・耐震化対策実 施設計委託（水処理施設・汚 泥処理施設）	真庭市		■				51		策定済
		ストックマネジメント（低率）																	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（蒜山浄 化センター）	長寿命化対策・耐震化対策工 事（水処理施設・汚泥処理施 設）	真庭市			■	■	■	542		策定済	
		ストックマネジメント（高率）																		
	A07-008	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（蒜山浄 化センター）	長寿命化対策・耐震化対策工 事（水処理施設・汚泥処理施 設）	真庭市						■	66		策定済
		ストックマネジメント（低率）																		
	A07-009	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（美新浄 化センター）	長寿命化対策実施設計委託（ 水処理施設・汚泥処理施設）	真庭市					■		30		策定済
		ストックマネジメント（低率）																		
	A07-010	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（美新浄 化センター）	長寿命化対策工事（水処理施 設・汚泥処理施設）	真庭市						■	140		策定済
		ストックマネジメント（高率）																		
A07-011	下水道	一般	真庭市	直接	-	-	-	長寿命化対策事業（久世 勝山処理区他）	ストックマネジメント計画策 定	真庭市					■	■	48		-	
	ストックマネジメント（低率）																			
										小計							1,690			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,690		

事前評価チェックシート

計画の名称： 水源の里の清流を未来へ引き継ぐ水環境づくり（防災・安全）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性 個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合 １）都道府県構想（クリーンライフ１００構想）に適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合 ２）これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検（４つの点検）」の実施結果を反映している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性 地域の課題への対応 ２）下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ３）目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ５）事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。		
Ⅱ．計画の効果・効率性 事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 事業の効果 ２）他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		
Ⅲ．計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 ２）計画および実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 ３）計画および実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。		○

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

